

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	発展途上国の出生率低下：展望と課題
発行年	1992
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00013347

発展途上国の出生率低下

—— 展望と課題 ——

河野稠果編

発展途上国の出生率低下

— 展望と課題 —

河野稠果編

アジア経済研究所

研究双書 No.424
河野稠果編『発展途上国の出生率低下：展望と課題』

英文表題および目次

Title

Hatten-Tojokoku no Shusshoritsu Teika : Tenbo to Kadai
(Fertility Decline in Developing Countries : Trends, Causes, Issues)

Edited by

Shigemi KŌNO

Contents

- Overview (Shigemi KŌNO)
- Chapter 1 Comparative Perspectives on Recent Fertility Studies and Emerging Issues (Shigemi KŌNO)
- Chapter 2 Trends and Determinants of Fertility in Developing Countries (Yasuko HAYASE)
- Chapter 3 Recent Developments in Bio-demographic Analysis of Fertility (Ryuzaburō SATŌ)
- Chapter 4 Demographic Studies of Nuptiality : With Application to Zimbabwe (Shinji ANZŌ)
- Chapter 5 Recent Advances in Economic Analysis of Fertility (Hiroshi OHBUCHI)
- Chapter 6 Fertility Policies in Developing Countries (Hiroshi KOJIMA)
- Chapter 7 Fertility and Urbanization in Developing Countries : An Analysis of Demographic Health Surveys (Hiromichi SAKAI)
- Chapter 8 Time Series Analysis of Fertility : With Application to Taiwan (Yōsuke NODA)
- Chapter 9 A Cohort Analysis of Fertility Decline in Japan at the Time of Demographic Transition (Yoshikazu WATANABE)
- Annex An Inventory of Recent Fertility Surveys and Statistics in Asian Countries (Seiko KAWAMATA)
- Appendix
1. Glossary in Demography of Fertility
 2. Total Fertility Rates by Countries of the World, 1990~95

[Kenkyu Sōsho (IDE Research Series) No.424]
Published by the Institute of Developing Economies, 1992
42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

- こうの しのみ 河野 稠果 (厚生省人口問題研究所所長)
 はやせ やすこ 早瀬 保子 (アジア経済研究所統計調査部統計企画解析課長)
 さとう りゅうざぶろう 佐藤 龍三郎 (国立公衆衛生院保健統計人口学部国際保健人口室長)
 あんぞう しんじ 安藏 伸治 (明治大学政治経済学部助教授)
 おおぶち ひろし 大淵 寛 (中央大学経済学部教授)
 こじま ひろし 小島 宏 (厚生省人口問題研究所人口政策研究部国際人口研究室長)
 さかい ひろみち 坂井 博通 (清泉女学院短期大学国際文化科専任講師)
 のだ よしすけ 野田 容助 (アジア経済研究所統計調査部電子検策課研究主任)
 わたなべ よしかず 渡邊 吉利 (厚生省人口問題研究所人口政策研究部人口統計学研修室長)
 かわたま せいこ 川俣 青子 (アジア経済研究所統計調査部統計企画解析課課長代理)

—執筆順—

発展途上国の出生率低下：展望と課題 研究双書424

1992年11月10日発行© 定価3914円(本体3800円)

編者 河野 稠果

発行所 アジア経済研究所
 東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

発売所 アジア経済出版会
 東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)1640
 振替 東京-5-143692
 FAX 東京3357-0435

印刷所 杉田屋印刷株式会社

ISBN4-258-04424-5 C3033 P3914E

「途上国の出生率低下に関する国際比較研究会」委員

- | | | |
|------------|----------------|-----------------------------|
| うえだ
上田 | こうぞう
耕三 | (アジア太平洋統計研修所講師)〔専門員〕 |
| こうの
河野 | しげみ
稔果 | (厚生省人口問題研究所所長) |
| はやせ
早瀬 | やすこ
保子 | (アジア経済研究所統計調査部統計企画解析課長) |
| さとう
佐藤 | りゅうざぶろう
龍三郎 | (国立公衆衛生院保健統計人口学部国際保健人口室長) |
| あんぞう
安藏 | しんじ
伸治 | (明治大学政治経済学部助教授) |
| おおぶち
大淵 | ひろし
寛 | (中央大学経済学部教授) |
| こじま
小島 | ひろし
宏 | (厚生省人口問題研究所人口政策研究部国際人口研究室長) |
| さかい
坂井 | ひろみち
博通 | (清泉女学院短期大学国際文化科専任講師) |
| のだ
野田 | ようすけ
容助 | (アジア経済研究所統計調査部電子検策課研究主任) |
| かわまた
川俣 | せいこ
青子 | (アジア経済研究所統計調査部統計企画解析課課長代理) |
| たんの
丹埜 | やすこ
靖子 | (アジア経済研究所図書資料部情報相談室長)〔参加〕 |



定価3914円(本体3800円)

ISBN4-258-04424-5 C3033 P3914E

目 次

まえがき

第1章 発展途上国の出生力研究の展望と課題	河野稠果	3
第1節 途上国における高出生率と高増加率		3
第2節 途上国の自らの高出生率に対する認識と対応		6
第3節 途上国出生力研究の方向		8
第4節 人口転換理論——社会人口学的接近		10
第5節 人口転換理論の補足と拡大		12
第6節 生物人口学的接近		15
第7節 経済学的アプローチ		18
第8節 家族計画プログラムの役割		21
第9節 米国人人口・人口学委員会による出生力決定要因モデル		24
第10節 将来の途上国出生力研究の課題		26
第2章 発展途上国の出生力の動向と要因	早瀬保子	33
はじめに		33
第1節 途上国の出生力に関する基礎資料		34
第2節 途上国の出生力水準と動向		38
第3節 途上国の出生力の変動要因		63
おわりに		77

第3章 出生力の生物人口学的分析に関する	
研究動向	佐藤龍三郎…81
はじめに	81
第1節 出生力の生物人口学的分析の発展	84
第2節 近接要因に基づく出生力分析の基本的枠組み	88
第3節 途上国の近接要因の最近の動向	91
第4節 まとめ	95
第4章 婚姻に関する人口学的研究動向	安藏伸治…101
はじめに	101
第1節 婚姻に関する構造的影響	102
第2節 同質性について	105
第3節 人口保健調査による分析	108
おわりに	114
第5章 出生力の経済分析に関する理論的考察	大淵 寛…119
はじめに	119
第1節 ライベンスタインの初期モデル	122
第2節 ベッカーの革新	125
第3節 新家政学的モデルの発展	131
第4節 社会経済的接近の諸理論	133
第5節 途上国への適用能力	139
第6章 発展途上国における出生政策	小島 宏…145
はじめに	145
第1節 出生政策の動向と現状	150
第2節 出生政策の規定要因	155

第3節	出生政策の効果(1)——文献レビュー	158
第4節	出生政策の効果(2)——事例研究	161
	おわりに	170
第7章	発展途上国における都市化と出生力	坂井博通…179
	はじめに	179
第1節	なぜ都市化を扱うか	180
第2節	分析対象国の人口学的現状	181
第3節	都市化と出生関連の変数との関係	186
第4節	考察とまとめ	193
第8章	発展途上国出生力の時系列分析	野田容助…199
	——台湾地域への応用——	
	はじめに	199
第1節	台湾の出生力および経済・社会的要因の変数の特徴	201
第2節	パス解析	208
第3節	VARモデルにもとづく予測相対寄与率	216
	おわりに	223
第9章	人口転換期における日本のコウホート	
	出生力低下過程	渡邊吉利…229
	はじめに	229
第1節	分析方法—生命表形式の出生力分析	231
第2節	使用データとコウホート構成	232
第3節	結果の概要	233
第4節	まとめ	252

付 章 発展途上国における出生力調査と出生統計資料

一人口センサスを中心にして— ……………	川俣青子…257
はじめに ……………	257
第1節 途上国の出生力調査実施状況 ……………	258
第2節 その他の国々のセンサス・出生力調査実施状況 ……………	283
おわりに ……………	284
資料1. 出生力関連用語解説 ……………	289
資料2. 世界各国・地域の合計特殊出生率, 1990～95年……………	巻末